

# 文化祭

## 1 中央公民館

**テーマ・スローガン:「輪をつくろう! 仲間との交流と親睦、文化の創造とともに!」-『学び』『活動』『協力』そして『楽しさ』『明るさ』へ-**

### (1) ねらい

- ①公民館利用団体に学習成果の発表の場を提供し、団体相互の交流を図る。
- ②広く市民に成果を公開し、生涯学習の振興と市民文化の向上を図る。
- ③学習成果を市民に還元するとともに、団体の育成・支援を図る。

### (2) 概要

事業名：第44回中央公民館文化祭

主催：中央公民館、中央公民館文化祭実行委員会

舞台・フロア部門：音楽、ダンス等の発表（参加団体：66団体）

展示部門：作品展示、研究活動等の発表（参加団体：42団体）

催し部門：模擬店・バザー・スポーツ吹矢・健康マージャン（参加団体8）

### (3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
10/21 (土) 9:30~16:00 10/22 (日) 9:30~16:00	舞台・フロア	民謡、コーラス、吹奏楽、オカリナ、剣舞、ハーモニカ、詩吟、フォークダンス、カラオケ、健康体操、踊り、太極拳、社交ダンス、フラダンス、レクダンスなど	1,470 延べ来場者数
10/21 (土) 9:30~16:00 10/22 (日) 9:30~16:00	展示	切り絵、ハンドクラフト、水彩画、陶芸、木彫、油絵、絵手紙、仏画、日本画、水彩画、俳句、書道、短歌、篆刻、生け花など	
10/21 (土) 9:30~16:00 10/22 (日) 9:30~16:00	催し	模擬店、バザー、スポーツ吹矢、健康マージャン、お茶のもてなしなど	

### (4) 評価と反省

昨年3年ぶりに開催でき、今年は昨年より16団体も参加団体が増え、引き

続き開催することができた。

昨年決めた参加団体の募集要件（参加団体を連協加入団体から登録団体に変更）や舞台部門・フロア部門で曜日を分けない方法なども継続した。

実行委員の中には昨年の経験者も数多くいたため、戸惑いも少なく準備から当日まで進めることができた。

また準備の段階で引き続き、パネルの設置を群馬医療福祉大学の学生約15名にボランティア授業の一環として協力をいただき、高齢化している展示参加団体には負担の軽減となり、学生にとっては高齢者への理解を深め、公民館への関心を喚起する契機となった。

展示部門の作品展示は通路部分の壁面展示とパネルを設置した部屋での展示と2パターンあるが、昨年より壁面展示の割合を増やし、設営の軽減を図った。

準備、本番、片付けを含めて、5日間の日程で相互に協力しながら文化祭が開催できたため、利用団体の連携と交流は十分に図ることができたと考える。

今後の課題として舞台・フロア部門へ参加する団体が増えた場合の対応や楽器演奏団体の活用などを委員と共に協議していきたい。



フロア発表



舞台発表



展示発表（壁面）



展示発表（部屋）

## 2 上川淵公民館

### 上川淵地区文化祭

#### 「キャッチフレーズ: 命(うるわしき) 上川淵の 文化の輪」

##### (1) ねらい

- ①上川淵公民館を利用して学ぶ団体・グループ及び上川淵地区内住民等が一堂に会し、学習や活動の成果を発表することで、互いの交流を図る。
- ②地域住民に広く公開し、学習文化活動や公民館活動への理解を深めるとともに、地域生活と文化向上に資する。

##### (2) 概要

事業名：令和5年度 第44回上川淵地区文化祭

開催日：11月4日(土)・5日(日)

会場：上川淵公民館、明桜中学校体育館

参加者：1,547人(延べ)

##### (3) 内容

部門	月日	内容	会場
作品展示	11月4日(土) 9:00~16:00	書道(2団体)・水彩画・七宝焼・陶芸・俳句・染色・着付け・郷土民俗資料館・生涯学習奨励	上川淵公民館 各部屋
	11月5日(日) 9:00~15:00	員連絡協議会など12団体の作品展示及び活動紹介	
舞台発表 フロア発表	11月5日(日) 9:00~12:30	舞踊・民舞・合唱・演奏・楽器演奏・子ども八木節・空手演武など18団体が発表	明桜中学校 体育館
	11月5日(日) 13:00~15:00	フォークダンス・体操など6団体の発表と各町代表5名によるカラオケを披露	
その他	11月4日(土) 9:00~16:00	作品即売・野菜即売・活動体験・菊花展示・模擬店・こどもの広場など4日(土)は15団体、	上川淵公民館 各部屋 館内駐車場 〃 駐輪場
	11月5日(日) 9:00~15:00	5日(日)は12団体が開催	

##### (4) 評価と反省

今年は、久々にコロナ禍前に近い形での文化祭を開催した。当日は、食中毒を防ぐため飲食物は既製品のみ販売とし、コロナ対策として、密になりがちなバザーを中止したことで大幅な参加者数の減少を心配したが、スタンプラリーや抽選会の充実と、2日間天候に恵まれたことで大盛況に終わった。

今回は「のびゆくこどものつどい」「ふれあいの広場」を同時開催した初の文化祭となり、皆が楽しめる文化祭を開催したい一心で、参加団体の負担軽減のため作品展示を1階ホールへ集中させるなどの改善を行い、準備を進めた。

結果、地域住民へ広く公開することができ、公民館活動や地域の学習文化活動への理解を深め、活力ある地域づくりに寄与することができた。



開会式



作品展示



野菜即売



舞台発表



フロア発表



菊花展

### 3 下川淵公民館

#### (1) ねらい

- ①日頃から地域で学習をすすめている住民や、地区公民館や町公民館・集会所を拠点として活動するグループの学習の成果を発表する場をつくる。

②住民相互の連帯意識を深め、地域文化の向上を図る。

(2) 概要

第43回下川淵地区文化祭

テーマ「みて きいて 感じる文化祭」

開催日 11月11日(土) 12日(日)

会場 下川淵公民館

(3) 内容

部門別	内容	人数
作品展示	水彩画、陶芸、絵手紙、俳句、写真、短歌、書道、フラワーデザイン、工芸品、折紙など	1,400 (延べ来場者数)
舞台発表	コーラス、フラダンス、キッズダンス、空手、手話コーラス、ギター演奏、伝統芸能、カラオケ、オカリナ演奏、舞踊など	
交流のつどい	ソーシャルダンス、レクリエーションダンス、ベリーダンス、太極拳	
その他	お茶会、歌声喫茶、カルタクイズ・カルタブックレット販売、人形劇、プラバン作り、キーホルダー作り、健康コーナー、福祉活動PRコーナー、リサイクルブック配布、花苗販売、防災相談など	

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更後、初めての文化祭となった今回は、会場内の飲食を原則禁止として実施したため、食べ物関係の模擬店等はなかったが、多くの参加者や来客があった。

一日目が強風でテント設営ができず二日目の朝に設営したことや、館外で実施の催し物について、強風の影響により当初予定していた配置を変更して実施したこと等、天候の影響を受けたが、怪我や事故等無く終了できた。



「舞台発表」



「展示会場の様子」

## 4 芳賀公民館

### 芳賀ふるさとまつり

テーマ・スローガン：「ふれあい にぎわい 学びあい ふるさと芳賀」

#### (1) ねらい

芳賀公民館や地域で活動している団体・自主学習グループ・個人が日頃の活動や学習の成果を発表するとともに、地域住民の交流を深めるお祭りとして開催し地域の活性化及び文化の向上を図る。

#### (2) 概要

主催：芳賀ふるさとまつり実施委員会、芳賀公民館

共催：芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区青少年健全育成会

開催日時：11月11日（土）8：00～15：00

#### (3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/11（土） 8:00～15:00	展示	作品展示：陶芸、七宝焼、押し花、美術作品、俳句、幼稚園及び保育園児の作品、介護老人保健施設入所者の作品等	1,500人 延べ来場者数
	舞台	舞台発表：レクダンス、民謡、ウクレレ、カラオケ、社交ダンス、フラダンス、トーンチャイム、太極拳、八木節、こどもだんべえ踊り等	
	にぎわい	体験コーナー：陶芸、押し花、保健コーナー、射的 模擬店：やきそば、わかめうどん、チョコバナナ、飲み物、もつ煮、味噌汁試飲	
	地域づくり	農産物即売会：キャベツ、きゅうり、卵、ブロッコリー、にんじん、さつまいも、大根、白菜等 各自治会の体験コーナー：バルーンアート、竹トンボ、ブンブンこま、白木こま、ヨーヨー色付、風車、しめ縄、ミニ門松、プラ板等抽選会	
	こどもを明るく育てる集い	芳賀の子どもを明るく育てるための絵画入賞者表彰、児童・生徒の活動発表	
	その他	リサイクル図書、マイナンバーカード出張受付	

#### (4) 評価と反省

本年度の芳賀ふるさとまつりはコロナ前に2日間で開催していたものを1日で開催した。芳賀公民館や芳賀地区で活動している自主学習グループが日頃

の成果を披露する場となったことは出展、出演者のモチベーションアップに繋がったと思われた。昨年度は実施しなかった模擬店も今年度は実施し、農産物の即売会、体験コーナーも含め多くの人々が楽しんでいる様子が伺えた。地域住民の交流を深めるとともに地域の文化の向上発展に繋げることができたと思われた。



展示部（美術作品展示）



舞台部（フラダンス舞台発表）



舞台部（こどもだんべえ踊り）



にぎわい部（押し花、陶芸体験）



地域づくり部（農産物販売）



こどもを明るく育てる集い部  
（絵画入賞者表彰）

## 5 桂萱公民館

### 桂萱地区文化祭

#### (1) ねらい

テーマ・スローガン：「文化祭 世代をこえて 絆をふかめ」

①桂萱地区地域づくり活動促進事業の一環として、地区内で各種学習活動に励む市民や団体、グループ等が一堂に会し、日頃の練習成果、学習成果を発表し合い、団体相互間の交流を深める。

②活動内容を広く市民に公開し、芸術文化への興味関心を高め地域文化の向上を図る。

③住民同士の連帯意識の醸成や絆を深め、住みよい地域づくりに寄与する。

#### (2) 概要

事業名：令和5年度 第43回桂萱地区文化祭

場 所：桂萱公民館

主 催：第43回桂萱地区文化祭実行委員会

#### (3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
10/21 (土) 11:00~15:30	フロア発表	太極拳、社交ダンス 5団体の出演 95人	2,500人 延べ来場者数
10/28 (土) 9:00~15:00 10/29 (日) 9:00~14:00	作品展示	水彩画、洋画、短歌、書道、七宝焼、陶芸 古文書、歴史、ガールスカウト活動展示等 10団体の作品 116点 105人	
10/29 (日) 9:00~11:40	舞台発表	吹奏楽、合唱、フォークダンス、フラダンス、民舞、手話コーラス、八木節、ハーモニカ、園児による遊戯、民謡、ピアノ、ケーナ演奏など 22団体の出演と個人参加 250人	
10/28 (土) 14:00~15:00 10/29 (日) 9:00~14:00	その他	かいがやふれ愛コンサート（県立前橋高等学校・前橋工業高等学校吹奏楽部合同出演）、囲碁将棋コーナー、各種模擬店・物品販売、試食配布、地区内小・中・特別支援学校児童生徒の書画展、リサイクル本の無料配布、パネル展示、ブーメラン作り、健康マージャンコーナー、人権の願い、クイズラリー、大抽選会など 16団体 154人	



#### (4) 評価と反省

第43回桂萱地区文化祭についてコロナ禍を乗り越え昨年に引き続き開催しました。この文化祭を開催することにより、桂萱地区内で学習活動に励む個人や団体、学習グループ等が一堂に会し、コロナ禍となっても継続してきた日頃の学習成果を発表し合い、団体相互の交流を深めることができました。

また、その活動内容を広く地域市民に公開することにより、住民の芸術文化への興味関心を高めるとともに、前回から新設した太極拳・社交ダンス団体によるフロア発表部門、また昨年よりも出演団体の増加した舞台発表、作品展示の実施や各種団体による模擬店の復活、学習グループによる陶芸・七宝焼きなどの譲渡販売会、図書館桂萱分館によるリサイクル本の無料配布や新たに健康マージャン体験などを実施し、多くの来場者を呼び込むことができ地域文化の向上と住みよい地域づくりに寄与することができました。

文化祭に参加した中学生並びに一般ボランティアは、文化祭を通して普段接することがない地域の多くの人と接することができ、思い出に残るよい経験をしたのではないかと感じました。

今後も、引き続き地域住民と力を合わせて地域の絆を深められる伝統のある文化祭を開催していきたい。



作品展示



フロア発表



ふれ愛コンサート



舞台発表

## 6 東公民館

### (1) ねらい

- ①東公民館を利用して学習するグループ及び東地区の地域団体が、日ごろの学習や活動の成果を発表する。
- ②東地区の地域団体との交流を深め、地域文化の向上を図る。

### (2) 概要

事業名：第43回東公民館文化祭

会場：東公民館

### (3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/11 (土) 10:00~11:45	オープニング イベント	箱田中ソーラン、開会式典、東中学校吹奏 楽部、育英短期大学和太鼓・ダンス部 4団体 51人参加	約2,000 延べ来場者数
11/11 (土) 10:00~14:30 11/12 (日) 10:00~15:00	舞台発表	大正琴、フォークダンス、詩吟、太極拳、 社交ダンス、コーラス、ハーモニカ、 ラウンドダンス、フラダンス、ウクレレ、歌 謡曲等 16団体 18ステージ 延べ203人参加	
11/11 (土) 10:00~16:00 11/12 (日) 10:00~15:00	作品展示	歴史、水彩画、ペン習字、陶芸、短歌、 書道、水墨画、革工芸、写真、食生活、 生涯学習奨励員、地区内小中学校等 15団体 318点出展 延べ76人参加	
11/11 (土) 10:00~16:00 11/12 (日) 10:00~15:00	室内催し	健康増進コーナー、スポーツ吹矢体験会、 手話体験会 3団体 延べ65人参加	
11/11 (土) 10:00~15:00 11/12 (日) 10:00~13:00	屋外催し (ふれあい 広場)	各種団体模擬店、農産物直売、キーホルダ ー作り、ピンシヤン体操、防災食品配布等 11団体 延べ223人参加	

### (4) 評価と反省

関係団体の協力を得て、通常に近い形では4年振りの文化祭を無事に開催できた。配置する係員の負担を減らすため、例年借用していた近隣駐車場の手配をしなかったため、開催前には様々な意見をいただき心配していたが、館報等で事前に周知したため、当日は公民館内の駐車場のみの対応でも大きな混乱なく終了した。

オープニングイベントでは、地元の中学校と短期大学の学生の出演があり、若い力に触れた地域の方々は大喜びだった。舞台発表と作品展示では、参加を希望した自主グループが日頃の活動の成果を発表した。室内催しと屋外催しで

は、各種団体等が出店して2日間とも賑わっていた。

子どもたちにも楽しんでいただけるように初めてスタンプラリーを実施したがとても好評で、地域の交流を喜んでくださる来場者が多い印象であった。



オープニングイベント（箱田中ソーラン披露）



オープニングイベント（東中吹奏楽部演奏）



オープニングイベント（育英短大和太鼓演奏）



オープニングイベント（育英短大ダンス部）



舞台発表（フォークダンス）



舞台発表（大正琴）



舞台発表（フラダンス）



舞台発表（ウクレレ）



室内催し（手話体験）



作品展示（地区内小中学校）



作品展示（交流スペース）



作品展示（陶芸作品）



ふれあい広場（フリーマーケット）



ふれあい広場（老人会団子販売）



ふれあい広場（子育て連ブース）



ふれあい広場（体協やきまんじゅうコーナ

## 7 元総社公民館

### (1) ねらい

地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感を深めることを目的とする。

### (2) 概要

事業名：第38回元総社地区文化祭

周知方法：①館報へ掲載、②ポスターの館内掲示、③各自治会の掲示板に掲示、④文化祭プログラムの全戸配布及び館内設置

### (3) 内容

月日・時間	部門	内容	人数
10/28 (土) 9:00～15:00	作品展示	【参加者】21団体・一般1名 絵画等（地区内4小中学校作品、元総社幼稚園、元総社保育所）、油絵・水彩画・活動発表（自主グループ、福祉施設、一般作品）、俳句・書道・パソコン学習・宇宙の学習活動紹介（自主グループ）、陶芸・絵手紙・編み物（自主グループ）、活動写真・広報紙等（生涯学習奨励員連協）、活動記録等（地域づくり協議会）	延べ来場者数 2,428
10/29 (日) 9:00～13:50			
10/29 (日) 9:00～13:50	舞台発表	【伝統芸能】1団体 総社神社太々神楽保存会 ※上記ほか2団体については、1日目に同時開催された「のびゆくこどものつどい」で披露。 【活動発表】公民館利用自主グループ15団体 自治会推薦4団体 大正琴合唱、キーボード合奏、新舞踊、オカリナ合奏、太極拳、フォークダンス、民謡踊り、社交ダンス、詩吟、民族舞踊・太鼓舞踊、吹奏楽、フラダンス、ハーモニカ合奏、合唱、ウクレレ合奏	

### (4) 評価と反省

今年度は、年度初めに地区の青少年健全育成会長より、これから「のびゆくこどものつどい」実行委員会を立ち上げて実施を検討するとなると、5月実施は難しく、時期的に文化祭開催時期と一緒にになってしまうため、1日目の「子どもを中心とした文化祭」を「のびゆくこどものつどい」に充てさせて欲しいと文化祭正副委員長会議の場で話があったため、学校やPTA、自主グループ連協とも意見交換を重ねた結果、1日目の一部を「のびゆくこどものつどい」に置き換え、2日目を「大人を中心とした文化祭」として開催した。

1日目の朝は雨でどうなるのかと思ったが、結果として2日間とも天候に恵まれ、また「のびゆくこどものつどい」と1日目は同時開催であったこともあ

り、来場者が昨年より約1,600人多かった。やはり、子どもを中心とした催しを開催すると来場者が多くなることを実感すると共に、作品展示や舞台発表の参加者も多くなっているのを、少しずつ令和元年以前の文化祭に近づいているように思う。

今年も、公民館や地域で学習するグループが一堂に会し、日頃の成果を通して互いに交流し、また伝統芸能の継承活動等の成果発表を行い、地域の芸能文化の振興と向上を図り、地域住民の連帯感を深めることができたと思うが、来年の文化祭をより良いものにするため、今年の実績を反省していききたい。



保食之舞  
『総社神社太々神楽保存会』



野ばら等を披露  
『フォークダンス協会』



手のひらを太陽に等を披露  
『ブリリアントコーラス』



青空の下で爽やかに♪  
『アンサンブル響』



三味線と太鼓のリズムで沖縄民謡  
『群馬エイサーシンカー舞人』



カエルさん達がお出迎え  
『楽友会』



小中学校による書画の展示  
『皆さんありがとうございます』



園児の皆さんによる作品  
『元総社幼稚園』



素敵な作品がたくさん！  
『元総社手編みクラブ』



園児の皆さんによる作品  
『元総社保育所』

## 8 総社公民館

### (1) ねらい

- ①総社公民館、桜が丘集会所及び地区内で学習する団体・グループ・地区住民の文化祭運営・発表を通して、相互の交流を図る。
- ②日頃の様々な学習活動の成果を来館者が観覧及び体験し、幅広く地区の芸術・文化に親しむ機会とする
- ③文化祭を円滑にすすめ地域で盛り上げるため、総社地区自治会連合会・各種地域団体・学校の協力により企画実施する。

### (2) 概要

「育てよう 広げよう 地域の文化」をテーマに総社地区住民他(グループ・個人) 延べ参加者数 2, 500人

### (3) 内容

月日・時間	部門	内容
10/28 (土) 13:00~16:00  10/29 (日) 9:00~15:00	作品展示	書道、陶芸、手芸、トールペインティング、絵手紙、 フラワーアレンジメント、写真、水彩画他 (団体) 11 (個人) 4 計 450人
10/29 (日) 9:00~15:00	舞台発表	吹奏楽、合唱、舞踊(日舞、民舞等)、カラオケ、ダンス (タヒチアンダンス、フラダンス、フォークダンス) ハーモニカ、 朗読劇、脳トレ、ミュージックベル、ピアノ弾き語り、太極拳他 (団体) 18 (個人) 6 計 600人
10/29 (日) 9:30~15:00	その他	健康コーナー、こどもコーナー(プラ板キーホルダーづくり他) 模擬店(野菜ケーキ試食、ポップコーン、綿菓子、甘太郎焼、飲み物) 秋元公歴史まつりPR(甲冑撮影体験、史跡めぐり、光巖寺文化財特別公開) (団体) 9 計 1,450人

※ 学校との連携	}	第六中学校生徒による吹奏楽演奏	参加生徒23名
		第六中学校生徒による絵画作品展示	参加生徒14名
		第六中学校生徒による秋元公歴史まつりマスコットキャラクター	
		AKIMOTO くんでのPRボランティア	参加生徒3名

### (4) 評価と反省

4年振りの開催となったが、多くの来場者で賑わい盛大に開催することができた。作品展示部門については、前回から変更し、土曜午後と日曜終日の1日半の開催とした。

また、土曜日に実施していた体験学習を無くし、準備の時間に充てるなど、コロナ禍中の学習グループ連協団体の減少や利用者の高齢化を踏まえてコンパクト化を図った。

舞台発表では、第六中学校吹奏楽部による息のあった演奏が会場を盛り上げた。息抜きとして来場者参加型の体操を2団体入れたことにより、飽きずに観覧することができた様子であった。

秋元公歴史まつりPRでは、甲冑との撮影体験に50組以上が参加し、普段身近で見ることのできない甲冑との撮影を楽しんだ。

全体として日曜午後の来場者が減少し、予定よりも早く催しを切り上げることになってしまった。来年度以降、子どもを中心に幅広い年代に来場してもらえよう、企画していきたい。





舞台発表①



舞台発表②



作品展示



消防団



健康相談



ポップコーン・わたあめ



野菜ケーキ試食



甲冑撮影体験

## 9 南橋公民館

### テーマ・スローガン:「この手でつくり誇れる文化 明るい郷土・南橋」

#### (1) ねらい

- ①南橋地区内で各種学習活動に励む市民が一堂に会し、それぞれの学習成果の発表をすることをおして、互いに交流を深める。
- ②市民に公開し、地域の学習文化活動や公民館活動への理解を深め、地域の文化振興と活力ある地域づくりに寄与する。

#### (2) 概要

事業名：令和5年度南橋地区文化祭

主催：南橋地区文化祭実行委員会、南橋公民館

会場：南橋公民館

#### (3) 内容

月日・時間	部門	内容	人数
11/11(土)12(日) ともに9:00-14:00	運営部	受付係、駐車場係、救護係	11/11(土) 985 11/12(日) 1,387 延べ 2,372 延べ来場者数
11/11(土)12(日) ともに9:30-14:00	展示部	水彩画、パッチワーク、陶芸、書道、七宝焼き、絵画、各町広報紙、活動記録、小中学生作品(絵画、油絵、イラスト、紙粘土作品、書道)	
11/11(土) 10:00-13:30 12(日) 10:00-13:46	発表部	歌・遊戯、合唱、ハーモニカ、フォークダンス、民謡、ダンス、太極拳、フラダンス着付けの披露、パドル体操、カラオケ、八木節、吹奏楽、和太鼓、笑いヨガ、新舞踊ウクレレ、手話での合唱、盆踊り	
11/11(土)12(日) ともに9:30-13:30	催し部	健康相談、フランクフルト販売、マジックプレート作り、焼きそば販売、廃油せっけんの販売、リサイクル衣料・おもちゃの無料配布、陶芸品の販売、田口菜油の販売、減塩アンケート、みそ汁の塩分測定、ポップコーンの販売、青果の販売、キッチンカーの出店	

#### (4) 評価と反省

今年の文化祭は、強風の影響により撤収時間の変更や模擬店の配置転換などを余儀なくされたが混乱もなく、全体としても滞りなく終了することができた。今回の経験から配置の変更などの対応方法を検討したい。

初めての試みとして、キッチンカーの出店を依頼した。強風の影響により思ったほど客足は伸びなかったが、来年度についても継続していきたい。

昨年度に引き続き、南橋地区内すべての小中学校に展示作品の出品を依頼し展示した。このことにより地域での発表の場を確保するとともに、日頃の学習

成果を地域住民に紹介することができた。



作品展示の様子



中学生舞台発表



健康相談の様子



キッチンカーの様子

## 10 清里公民館

### テーマ・スローガン:「未来につなごう 文化の清里」

#### (1) ねらい

- ①日頃の学習活動や文化活動、伝統芸能の継承活動等の成果を発表する場を提供する。
- ②芸術文化・地域文化の向上を図る。
- ③住民同士の交流、連帯感を深める機会とする。

#### (2) 概要

清里公民館を会場に10月28日(土)に43回目の地区文化祭を開催。企画運営にあたっては自治会連合会を中心に各種団体役員で構成する文化祭実行委員会を組織し、作品展示や舞台発表、模擬店など各種催事を実施。

参加者は、公民館利用者及び申し込み者であり、開催時間は9時30分から16時。情報提供は、10月の公民館報及び同月中旬に文化祭当日の内容チラシを全戸配布した。また、のびゆくこどものつどいを同時開催。

### (3) 内容

事業名	第43回清里地区文化祭		
実施期日	令和5年10月28日(土)		
実行委員会	実行委員会委員長 田村 勝(自治会連合会長)		
文化祭の内容	作品展示	七宝焼、陶芸、着物リメイク作品、中国結び、古布人形、グループ活動紹介、書道、少年野球の活動紹介、地域の福祉施設、彫刻、写真、淡彩画、油絵、花	16団体146人 個人7人
	舞台発表	大正琴、フラダンス、日本舞踊、詩吟、フォークダンス、体操、コーラス、子ども八木節、太極拳、ウクレレ、だんべえ踊り、保育園の合唱、剣道、空手	15団体174人
	催物	きよさと焼、ジュース、コーヒー、お赤飯、けんちん汁、わたがし、ポップコーン、焼きまんじゅう、フランクフルト、カタヌキ、キーホルダー作り、スタンプラリー、健康マージャン等	16団体102人
延べ入場者数			1,140人

### (4) 評価と反省

オープニングセレモニーの野良犬獅子舞は駐車場で披露。

今年度は、のびゆくこどものつどいを同時開催し、午前中は駐車場で前高大道芸部が実演していたため、ホールでの舞台発表が閑散としていた。

今年度からコロナウィルスが5類になったため、入場者に制限を設けず実施した。



野良犬獅子舞



きよさと焼



ウクレレ倶楽部



作品展示

## 1 1 永明公民館

### (1) ねらい

- ①地域住民等に生涯学習活動や地域内の学習活動への興味や交流の機会を提供する。
- ②永明公民館や管内各所を利用して学習する団体等の交流を図る。
- ③学習団体等の学習成果を広く地域住民等に公開する機会とする。
- ④公民館活動や地域学習文化活動への理解を深める機会とする。
- ⑤生活文化の向上と活力ある地域づくりに寄与する。

### (2) 概要

11月4日(土) 11月5日(日)、永明公民館を会場として実施。

入場者 延べ 約1,391人

テーマ：つなげよう ころもふれあう地域の輪

### (3) 内容

催し	月日	内容
作品展示	11/4.5	自主学習グループ作品展示(陶芸・写真・編物・水墨画・水彩画・折り紙・絵手紙等)、(14団体)
オープニング セレモニー	11/4	永明小学校合唱団によるオープニングコンサート、文化祭テーマ作成者表彰など
カラオケ フェスティバル	11/4	地区内各自治会から選抜された歌手によるカラオケ披露(13自治会から25名と永明歌謡クラブ)
お茶席	11/4	茶道部やよい会
舞台発表	11/5	合唱・楽器演奏・八木節・フラダンス・空手演武・ミュージカル・詩吟等(13団体・138名出演)
ダンス交流会	11/5	レクダンス・フォークダンス・社交ダンス・太極拳等(10団体・97名出演)
健康相談	11/5	パネル・教材展示、血圧測定等(地区保健推進員会・市健康増進課)

### (4) 評価と反省

昨年度は、新形コロナウイルスの感染防止対策の影響で規模を縮小しての開催であったが、新形コロナ感染症の5類移行を受け、カラオケ部門やお茶席、健康相談を復活しての開催となった。

また、令和5年度「のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場」が文化祭前日の11月3日に開催されたため、子どもむけ行事や青少年団体の行事が同行事へ移行・分散しての開催となった。

久しぶりの開催であるカラオケフェスティバルは大きな盛り上がりを見せたほか、コロナで活動休止していた団体の活動再開を受け、出演団体も増加し、ほぼコロナ渦前のにぎわいを取り戻すことができた。

また、作品展示については、出展する団体に女性や高齢者が多いことから、管内自治会の協力によりパネル設営等を行ない、円滑に会場準備が出来、文字

どおり地域の力を結集した文化祭となった。

当日の様子



## 1 2 城南公民館

(1) ねらい

①地域文化の向上を図る。

②城南地区住民及び城南公民館で学習しているグループ・団体等の日頃の学習活動の成果を発表する機会とする。

③世代間の交流を図る。

(2) 概要

城南地区文化祭実行委員会を立ち上げ、「ふれあいで はぐくむ 地域の和」をテーマに2日間開催した。

事業名：第44回 城南地区文化祭

(3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/4 (土) 9:00~16:00 11/5 (日) 9:00~15:00	作品展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般公募作品 (生け花、写真、油絵、ドライフラワー、プラモデル、和紙ちぎり絵)</li> <li>・各種団体・グループ作品 (俳句、短歌、写真、陶芸、だるま、絵手紙、竹細工、ワイヤー・クラフトテープ、着物立ボディ (着付け)、折り紙、和創作、パッチワーク、ちりめん細工、壁画、タペストリー、ぬいぐるみ、ちぎり絵など)</li> <li>・地域づくり協議会 (絵画コンクール入賞作品、時代世紀年表、フレッシュ便の買い物風景紹介)</li> <li>・生涯学習奨励員連絡協議会 (わが町自慢)</li> <li>・荒砥中美術部、荒砥保育所、二之宮保育園 (児童・生徒の作品)</li> </ul>	2,500 延べ参加者数
11/5 (日) 10:00~15:00	健康・食生活・介護予防相談	保健推進員 (健康増進キャンペーン) 食生活改善推進員 (かしこく摂ろうカルシウム、調理の油を減らす工夫) 地域包括支援センター城南・上毛の里 (血管年齢計、Let's 脳リフレッシュ) 善衆会病院 (在宅医療相談、運動相談、骨折リスク計算)	
11/4 (土) 13:30~16:00	交流会	社交ダンス、フラダンスによる交流会 (ホール発表)	
11/5 (日) 9:30~15:00	舞台発表	フラダンス、ギター、コーラス、だんべえ踊り、童謡、八木節など、城南公民館学習グループや有志によるステージ発表	
11/4 (土) 10:00~15:00 11/5 (日) 10:00~14:00	お点前	自主学習グループ (茶道会) によるお茶席	

11/4 (土) 13:30~15:30	こどものつ どい	文化財保護課職員による「まが玉づくり体 験」	
11/4 (土) 10:00~16:00 11/5 (日) 10:00~14:00	模擬店	だんご、まんじゅう、わかめ、おでん、ジ ュース、手芸品、山菜おこわ、チーズケー キ、納豆、かりんとう、マドレーヌ、ハー ブティーなど5団体が出展	
11/4 (土) 10:00~16:00 11/5 (日) 10:00~14:00	福祉バザー	城南ボランティアの会によるバザー	
11/5 (日) 10:00~14:00	農業組合法人 二之宮 コーナー	トラクター、コンバイン、ブームスプレイ ヤー展示	
11/5 (日) 10:00~14:00	消防団 コーナー	ポップコーン及び綿菓子の無料配布、消防 車両展示	
11/4 (土) 11:00~16:00 11/5 (日) 9:00~14:00	ガーデニン グ展	老人クラブ会員によるガーデニングの展示	

#### (4) 評価と反省

- ・地域の皆さまの協力を得て、今年も文化祭を開催できた。芸能発表部門では自主学習グループや地域の有志団体が日ごろの練習成果を披露した。作品展示部門では、自主学習グループや地区の施設利用者、地区内保育園や中学校美術部等による作品を展示した。地域の文化活動の場として、賑わいを見せた。
- ・前回に続いて中学生以下を対象としたスタンプラリー、ポップコーンや綿菓子の無料配布を実施した。こどものつどいでのまが玉づくり体験は土曜日に実施したが、想定していたほどの人数は集まらなかった。当日の様子では、模擬店を目的に来る住民が多かったため、日曜日に実施したほうがより人を集められると感じた。
- ・今年も共愛学園前橋国際大学「繭美蚕」が模擬店に参加したり、荒砥中学校生徒がボランティアで参加したりしてくれた。特に今年は、木瀬中学校生徒もボランティアに参加してくれたので、地域内で学生・生徒の活躍する場を提供することができた。
- ・今年も継続して地区内の農業組合法人二之宮による農機具等の展示や、老人クラブ会員によるガーデニング展で華を添えていただいた。





開会式の様子



学習グループによる作品展示



模擬店 消防コーナー



スタンプラリーの様子



まが玉つくりの様子



相談コーナーの様子



消防コーナーでは消防車への試乗



農業法人組合二之宮による農機具展示



交流会の様子



舞台発表の様子



ころともも登場しました！



ガーデニング展の様子

### 13 大胡公民館

#### (1) ねらい

- ①関係団体・グループが一堂に会し、日頃の活動の成果を発表することで、互いの交流を図る。
- ②大胡地区の芸術・文化の向上に寄与する。

#### (2) 対象等

大胡公民館継続利用団体・前橋市文化協会大胡支部加入団体・大胡地区内幼稚園・保育園・こども園・小中学校等で実行委員会を組織する。

作品展示・芸能祭・音楽祭・茶道会・史跡めぐり・囲碁大会・将棋大会等を開催し、幅広く地域市民の参加を促す。

#### (3) 内容

部門別	期日	開催内容
作品展示	10/20 (金) ～10/22 日 (日) 9:30～17:00 22日は15:00まで	書道、絵画、切り絵、水墨画、写真、陶芸、編み物、赤城少年院紹介、団体活動紹介、大胡地区内保育園児・こども園児・幼稚園児作品等、小学校・中学校児童生徒作品等 (出品団体数 26 団体 447 点・来場者数 331 名)

芸能祭	10/29 (日) 9:30 開会式 10:00~13:00	箏独奏、フラダンス、舞踊、日本舞踊、民謡、民舞、吟詠、詩吟、歌謡吟詠、レクダンス、太極拳、和太鼓、3B体操、八木節など(出演者13団体162名・来場者400名)
茶道会	10/29 (日) 中止	大胡シャンテ和室にて呈茶
音楽祭	11/4 (土) 13:00~14:40	合唱(混声・女声・児童)、オカリナ演奏、吹奏楽、地区内小・中学校合唱、大胡中学校吹奏楽等(出演者11団体223名・来場者500名)
史跡めぐり	11/3 (金) 文化の日 9:15~正午	大胡地区内の史跡めぐりを行う。大胡神社、養林寺、大胡城址など。(参加者14名)
将棋大会	11/5 (日) 10:00~17:00	A B Cの3クラスに分かれて行う。(参加者22名) 1位から3位までに賞状を授与する。
囲碁大会	11/12 (日) 10:00~17:00	A B Cの3クラスに分かれて行う。(参加者14名) 1位から3位までに賞状を授与する。

#### (4) 評価と反省

4年ぶりに音楽祭、芸能祭が開催され、大胡地区では茶道会を除く6部門の文化祭を10月20日から11月12日にかけて開催することが出来た。

作品展示では、昨年度より大胡公民館ホールを会場とし、様々な分野の作品展があり味わい深いものとなった。また、芸能祭は第50回、音楽祭は第40回と大変長い歴史があり、子どもから大人まで幅広い世代の皆さんの参加により、会場である大胡シャンテは大変賑やかになった。史跡めぐりでは、天候にも恵まれ、大胡歴史研究会の係員ガイドにより、14名の参加があり、ウォーキングを楽しみながら、大胡の歴史について学ぶことが出来た。また、将棋大会、囲碁大会においても各会場において熱戦が繰り広げられ、盛大に行うことができた。



総合展示



芸能祭



大胡地区内史跡めぐり



音楽祭



将棋大会



囲碁大会

## 1 4 宮城公民館

### (1) ねらい

- ①地区内及び宮城公民館で学習するグループ・個人が日頃の学習活動の成果を発表するとともに、広く地域住民に公開し、文化の向上に寄与する。
- ②作品展示、舞台発表、模擬店、総務の専門部ごとに実行委員が中心となり開催する。
- ③グループ・個人の活動の活性化を目指す。
- ④グループ・団体及び地域住民の交流の場とする。

### (2) 概 要

宮城公民館を会場として作品展示、芸能発表等を開催した。中学生ボランティア23人が協力。来場者総数1,187人。

また、2日目にみやぎ地域づくり交流会「みやぎいいもん祭り」を開催した。

### (3) 内 容

部 門	期 間	内 容
芸能発表 開会行事	11/5 (日) 9:30~15:00	民謡踊り、歌謡曲、だんべえ踊り、よさこい鳴子踊り、フラダンス、キッズダンス、楽器演奏他 (団体19、個人3人、発表者178人)

作品展示	11/4 (土) 13:00~16:00 11/5 (日) 9:00~15:00	陶芸、書道、短歌、手芸、トールペイント、赤城育心こども園児作品、宮城幼稚園児作品、宮城小学校生徒絵画作品、宮城中学校文化部絵画、公民館学級作品他 (出品 団体 16、個人 8、401 点)
模擬店	11/5 (日) 9:00~ 売り切れまで	陶芸作品、クッキー・染織製品、野菜、めだかすくい、市立図書館宮城分館廃本配布 (出店 4)
その他	11/4 (土) 13:30~15:30 11/5 (日) 9:00~15:00	郷土史講演会「遺跡・地名からみた赤城南麓の古代史」講師：松田猛氏 (参加 38 人) みやぎいいもん祭り (チャリティーバザー、特産品、ゆるきやらグッズ、焼き芋、いいもん汁、日本画体験、子供あそびコーナー、三夜沢あずきゲーム、ポニー乗馬体験、花苗配布、キッチンカー)

#### (4) 評価と反省

日頃の学習活動の成果発表を通して交流するとともに、地域文化の向上発展に役立てた。芸能発表では昨年度より出演者数が増え、特にキッズダンスは観客が多く賑わっていた。作品展示も新規の団体や個人からの申し込みがあり、昨年度に比べ出品数は増えた。飲食を解禁した全面開催は4年ぶりとなったが、係員と中学生ボランティアが主体的に行動したことでスムーズに行うことが出来た。

## 15 粕川公民館

### 第3回粕川元気まつり

#### (1) ねらい

粕川元気まつりとして地域全体に呼びかけ開催する。

- ①公民館利用団体等の日頃の成果を発表する場を設ける。
- ②地域住民相互の交流を図る。
- ③地区の伝統・文化・産業振興を図り、活力ある地域づくりを目指す。

#### (2) 内容

回	月日・時間	部門	内容	場所	人数
1	11/5 (日) 9:00~15:00	屋内ステージ	粕川中学校吹奏楽部、ハイレンリンガーズ、ノアメリア、TFB、プルメリア、エージレス、藤栄会、渡辺二郎、かすかわ歌吟倶楽部、女淑区自治会、芙紗華会、正田昇一	粕川小学校体育館内ステージ	1000
	11/5 (日) 9:00~15:00	屋外ステージ	健康太極拳クラブ、ドリーム・サウンズ、Love Power Soul Dance Studio、かすかわロコモコ、田面八木節保存会	粕川小学校校庭屋外ステージ	

	11/5 (日) 9:00～15:00	展示	粕川幼稚園、ひまわりこども園、粕川小・月田小全児童、粕川中代表生徒、せせらぎ句会、前橋東部商工会、絵手紙サークル、女淑区自治会、写団エイト、粕川陶芸クラブ、粕川書の友会、粕川茶道クラブ、手あみの会、J A粕川支所女性部、白石利江、白石勝也、更生保護女性会粕川支部	粕川小学校 体育館	
--	------------------------	----	---	--------------	--

### (3) 評価と反省

粕川まつりと産業文化祭が統合され「粕川元気まつり」となって初めての通常開催となった。これまで粕川地区文化祭は、屋内ステージ発表は粕川公民館大ホール、作品展示及び屋外ステージ発表は粕川小学校の2会場に分かれていたが、出演団体などから「会場を一本化できないか」との意見もあり今回から屋内ステージ発表も粕川小学校体育館内で実施することとなった。作品展示会場と併設となるため来場者の反応が気がりであったが、出演者、出品者、来場者からは概ね好評をいただいた。ただ、ステージ前に設置した40席の観客席数については、少ないとの意見があった。次回開催の際はレイアウトの再検討が必要であると感じた。また、作品展示数もコロナ前と比較すると若干少なかったことから、文化祭参加者募集の周知方法についても検討したい。



粕川中学校吹奏楽部



バンドベル演奏



フラダンス



小学生を交えての踊り



呈茶の様子



屋外ステージ演奏



展示会場



展示会場

## 16 富士見公民館

### テーマ・スローガン:「心豊かに文化祭」

#### (1) ねらい

- ①富士見地区住民及び富士見公民館で学習している団体等の日頃の学習活動の成果を発表する機会とする。
- ②富士見公民館等で学習する団体等の交流を図る。
- ③地域文化の向上を図る。

#### (2) 概要

事業名：第49回富士見地区文化祭

主催：富士見地区文化祭実行

共催：前橋市文化協会富士見支部

会場：富士見公民館

#### (3) 内容

月日	部門	学習主題・内容	人数
11/10 (金)	囲碁大会	囲碁対局、個人戦、1団体21名	1,082 延べ来場者数

11/12 (日) ~ 11/23 (水)	作品展示	写真展 (自由テーマ、四つ切) 36 点 18 名
11/15 (水) ~ 11/23 (水)	作品展示	水墨画展 (10 号以内) 12 点 6 名
11/17 (金) ~ 11/19 (日)	作品展示	書道展 (半紙、条幅) 193 点 127 名 絵画展 (水彩画、はがき絵等) 55 点 44 名 俳句展 22 点 11 名 手芸展 (押し花、パッチワーク等) 72 点 34 名 郷土資料展 (文化財を中心) 55 点 15 名 児童生徒作品展 (小中各 1 校) 41 点 41 名
11/23 (木)	芸能発表 その他	芸能発表会 (民謡、合唱、独唱、詩吟、民舞、 レクダンス、フラダンス、タヒチアンダンス、 太極拳、合奏、尺八、和太鼓、八木節など) 18 組 100 名 呈茶席 (盆点前で薄茶を提供) 135 名 短歌会 13 点 13 名 スポーツ吹矢体験 35 名

#### (4) 評価と反省

第 46 回から中止となっていた芸能発表会や呈茶席、囲碁大会を開催した。これにより延べ来場者数は前回の 2 倍となったが、作品展示と芸能発表会等が別日のためか、来場者数は第 45 回の半分程度であった。

今後は、作品展示と芸能発表や呈茶席を同日に開催することで、より多くの方に参加いただけるようにしたい。



芸能発表会 (ホール)



呈茶席 (第3会議室)



書道展 (多目的室)



スポーツ吹矢体験 (造形創作室)





児童生徒作品展（ホール）



郷土資料展（ホール）